



有明清掃工場だより 第31号

ISO 14001



JTCCM
EMCA
RE 0666



MS
JAB
CM015

発行 東京二十三区清掃一部事務組合 有明清掃工場
〒135-0063 東京都江東区有明二丁目3番10号
TEL:03-3529-3751 FAX:03-3529-3764
URL:http://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/

発行日 平成30年8月31日



【「有明清掃工場だより」は、工場の運営状況や、さまざまな取組をお知らせしています。年2回発行】

工場長あいさつ

4月から新たに工場長に着任いたしました熊谷健一(くまがい けんいち)でございます。長年にわたり地域の皆様から多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

有明清掃工場は、省エネルギー・省資源を図りながら環境への負荷を低減することを目指し、安全で衛生的なごみの焼却を行ってまいりました。平成7年のしゅん工以来、22年が経過し、プラント機器や建物等の老朽化が目立ってきたことで、平成30・31年度に大規模な機器の更新工事(延命化工事)を行うことといたしました。これからも、安全で安定的な工場運営に取り組んでまいりますので、より一層のご支援をお願いいたします。



工場長 熊谷 健一

延命化工事の概要

清掃工場の耐用年数は、通常25～30年ですが、当工場ではこれを40年程度まで延命化する工事を平成29年度から31年度にかけて実施します。

平成30年8月現在、1号炉の「ろ過式集じん器」や「誘引ファン」などを更新中で、工事は予定通り順調に進んでいます。

主な工事項目		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業期間		[Green bar spanning H29, H30, H31]		
プラント設備	プラント基幹設備	△ 実施設計・機器製作	1号炉工事 機器製作	2号炉工事
	受変電設備		更新工事	更新工事
	ごみクレーン		機器製作	更新工事
建築関係	外壁		△ 改修工事	
	エレベータ		△ 機器製作 更新工事	

- ※ ろ過式集じん器：排ガス中のばいじん、ダイオキシン類、水銀、塩化水素、硫酸化物を除去します。
- ※ 誘引ファン：排ガスを煙突に送ります。
- ※ 定期点検補修工事及び中間点検は、例年どおり実施します。
- ※ 平成30、31年度における延命化対象炉の定期点検補修工事については、延命化工事期間内に行います。
- ※ △は契約予定時期を示します。プラント基幹設備は、1号炉・2号炉ともに平成29年度に契約しました。

有明清掃工場の操業実績

※数値は、速報値です。

期 間	ごみの受入量 (t)	ごみを燃やした量 (t)	熱エネルギーの有効利用		
			発電量(MWh)	高温水 供給量(GJ)	売熱 蒸気量(GJ)
平成30年2～7月	33,768	33,008	5,655	5,520	74,619
(平成29年同期間)	53,199	49,804	8,714	6,678	109,688

- 1 発電量 5,600MWh(メガワットアワー)は、約56万世帯の1日分の電気量です。(4人世帯の1日の消費電力を0.01MWhで計算。)
- 2 高温水供給量 隣接の有明スポーツセンターへ熱源として無償で供給しており、温水プールや冷暖房のために利用されています。5,000GJ(ギガジュール)は、約1万1千トン(25mプールなら約27杯分)を0度から100度にできるほどの熱量です。
- 3 売熱蒸気量 お台場・有明地域の地域冷暖房の熱供給事業者へ売却している蒸気量です。

排ガス内のダイオキシン類測定結果

ごみを燃やすと有害物質のダイオキシン類が発生します。清掃工場では、ごみを高温で燃やすことでその発生を抑制し、さらに排ガス内に生じたダイオキシン類は、フィルターや薬品の働きによって除去した後に、煙突から大気中へ放出しています。煙突の中ほどで、濃度を定期的に測定し、法律で定められた基準値を大幅に下回っていることを確認しています。

項 目	基準値	調査値	調査年月日	単位
1号炉	1	0.00000045	平成30年4月12日	ng-TEQ/m ³ N
2号炉		0.00000031	平成30年4月13日	

※ng(ナノグラム)は、10億分の1グラムの質量を表します。

※TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。

※m³N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

ありあけサマーフェスティバル2018を開催しました！

8月3日(金)に開催した、「ありあけサマーフェスティバル」は、東京都有明水再生センター、東京都虹の下水道館、江東区有明スポーツセンターとの共催で毎年開催しています。

有明清掃工場のコーナーでは、「ごみスライダーゲーム」やパソコンの「ごみ分別ゲーム」、「えんとつ総選挙」を行い、親子連れを中心に約200人の方に参加していただきました。参加の記念品として配布した、職員がボルトで製作した「ボルト人形」や、ごみ収集車の「ペーパークラフト」も大好評でした。

ゲームの参加などを通じて、ごみ分別の大切さや、清掃工場と東京二十三区清掃一部事務組合の役割を知っていただくとともに、区民の皆様の声が直接聞ける貴重な機会として、今後もさらに力を入れて取り組んでいきます。来年もお待ちしています。



子供たちに一番人気のごみスライダーゲームでした。



記念品のボルト人形に子供たちは興味津々でした。

【ごみスライダーゲーム】
上部スタート地点からボールを転がします。「ごみのポイ捨てはだめですよ」とのPRを兼ねて、「ポイすて」以外の「しげん」や「もやすごみ」ゾーンなどへ、ボールが行ったら「あたり」です。2台とも職員の手作りです。